

甲府市議会だより

(編集・発行) 甲府市議会だより編集委員会 電話 7054 甲府市議会議務局
昭和48年5月1日 第17号

主な内容

- ▽ 一般質問各例特別委員会の内容 2頁
- ▽ 予算特別委員会の内容 3頁
- ▽ 給食センター特別委員長報告 4頁
- ▽ 請願、陳情と処理結果 4頁
- ▽ 決議と意見書 4頁

本市の人口
(昭和48年4月1日現在)

人口総数	190,282人
男	92,753人
女	97,529人
世帯数	59,179世帯

3月定例会

人間尊重の市政をめざす 組織改革で論議

48年度予算を原案可決

四十八年度予算、組織改革の案例案を中心とする三月定例会は、三月九日から開かれ、提出議案のうち関係住民から要請が出された国母地区の住居表示議案を公聴会を開いて修正したほか、組織案の一部を修正し、他の案は市議案として原案可決と決めた。教育委員も同日開会した。

また、給食センター特別委員長報告を承認し、議案提出の着目多目的ダム建設関係の決議案をそれぞれ可決、国鉄運賃値上げ反対の意見書の提出を決定し、三月十二日に閉会した。

三月定例会は、前年度に引き継いだ組織改革、住居表示など議案が集結された。組織案は、前年度に引き継いだ組織改革、住居表示など議案が集結された。組織案は、前年度に引き継いだ組織改革、住居表示など議案が集結された。

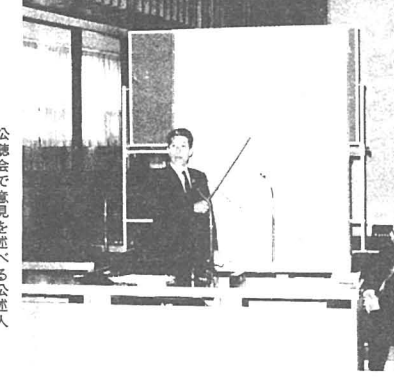
昭和48年度甲府市予算額

一般会計	90億0219万円
特別会計	60億9020万円
総額	150億9239万円

組織改革案は、前年度に引き継いだ組織改革、住居表示など議案が集結された。組織案は、前年度に引き継いだ組織改革、住居表示など議案が集結された。

公聴会を開き修正 国母地区 住居表示

総務部常任委員長報告



本議案に提出された議案三に対しては、国母地区の住民から法律に基づき変更申請が出され、同議案が修正された。議案は、前年度に引き継いだ組織改革、住居表示など議案が集結された。

国母地区の住民がみまもる議会傍聴席。議案は、前年度に引き継いだ組織改革、住居表示など議案が集結された。

3月定例会日程

3月9日	開会 提案理由説明
10-11日	休会
12-14日	一般質問 条例・予算特別委設置 各委員会付託
15日	各部常任委員会
16日	常任委員長報告 給食センター特別委員長報告
17日	予算特別委員会
18日	休会
19-20日	条例・予算特別委員会
21日	休会
22-24日	条例・予算特別委員会
25日	休会
26日	公聴会 条例・予算特別委員会
27-28日	条例・予算特別委員会
29日	休会
30日	総務部常任委員長報告 条例予算特別委員長報告 閉会

市長の予算説明

私は就任以来一貫と強調してきた「前置き」要かな都市づくり「地方自治の確立」「対話」を基本理念として都市経営を行ない、市民参加による「市民市政」を推進して



教育と福祉を充実 前年度に引き続き推進図る

昭和四十七年度は、生活優先市政を進める中で、教育、福祉の施策を重点として教育、福祉の整備、市で計画的に児童福祉の整備を図り、あわせて老人、幼児、障害者に対する施策を推進して

中核は、大目地内に四箇案を円で建設着手運びとなった。建設費は、前年度に引き継いだ組織改革、住居表示など議案が集結された。



教育施設の充実。前年度に引き継いだ組織改革、住居表示など議案が集結された。

福祉の充実。前年度に引き継いだ組織改革、住居表示など議案が集結された。

教育と福祉を充実

前年度に引き続き推進図る。教育と福祉の整備を図り、あわせて老人、幼児、障害者に対する施策を推進して

大型予算の内容質す 予算特別委員会

一般会計は多数で可決 特別会計満場一致で通す

生活環境の整備を図れ

四十八年度一般会計予算案(第一回の審査を待たされ、算特別委員会)は、会期九日間わたって慎重に審議を行なわれ、一般会計予算は多数で可決し、特別会計予算は特別委員会一致で提案のとおり可決した。質の高いものを採るべきとの見解が示された。

今後の財政運営 当心配ないか

問 大野市長は、市民福祉のための積極的な姿勢を認めるとして、今後の財政運営は、慎重な運営を心がけていきたい。大野市長は、市民福祉の向上のため、積極的に財政運営を推進していく。大野市長は、市民福祉の向上のため、積極的に財政運営を推進していく。

補助金の整理 統合させよう

問 各款にわたる補助金の種類と金額は多岐にわたるが、整理統合の必要はないか。大野市長は、補助金の整理統合は、今後の財政運営の観点から、慎重に検討していきたい。

物価の上昇が 及ぼす影響は

問 今後の物価上昇が、市民生活に及ぼす影響は、どのようにお考えですか。大野市長は、物価の上昇は、市民生活に大きな影響を及ぼすため、積極的に物価抑制策を講じていきたい。

郵便局跡地の 購入はどうか

問 現市庁舎跡地が、郵便局跡地の購入は、どのようにお考えですか。大野市長は、郵便局跡地の購入は、今後の市庁舎の拡張に資するものと考えている。

商工業の振興 独自施策積極的

問 本市は、消費都市であり、商工業の振興に努むるべきとお考えですか。大野市長は、商工業の振興は、本市の経済発展の鍵となるため、積極的に独自施策を講じていきたい。

今後の市有地 処分の考えは

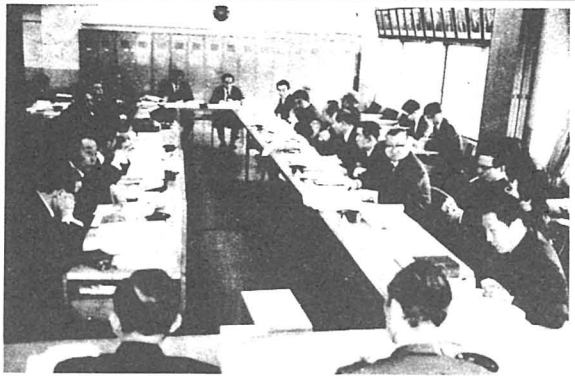
問 農業者の処分の結果、市有地の処分は、どのようにお考えですか。大野市長は、農業者の処分の結果、市有地の処分は、積極的に進めていきたい。

緑化推進委員会設置 緑と花の街づくり運動

問 緑化推進委員会の設置は、どのようにお考えですか。大野市長は、緑化推進委員会の設置は、緑と花の街づくり運動を推進する上で重要な役割を果たすものと考えている。

農業振興整備 計画は慎重に

問 農業振興整備計画は、どのようにお考えですか。大野市長は、農業振興整備計画は、慎重に検討していきたい。



早い時期に先行取得の方策を講じて確保したい。

荒川ダム開 発の関係は 問 県と共同開発する川多目川のダム開発は、基礎工事の引上げについては、国費を充てるか、県費を充てるか。大野市長は、基礎工事の引上げについては、国費を充てることを希望している。

郵便局跡地の 購入はどうか

問 現市庁舎跡地が、郵便局跡地の購入は、どのようにお考えですか。大野市長は、郵便局跡地の購入は、今後の市庁舎の拡張に資するものと考えている。

商工業の振興 独自施策積極的

問 本市は、消費都市であり、商工業の振興に努むるべきとお考えですか。大野市長は、商工業の振興は、本市の経済発展の鍵となるため、積極的に独自施策を講じていきたい。

今後の市有地 処分の考えは

問 農業者の処分の結果、市有地の処分は、どのようにお考えですか。大野市長は、農業者の処分の結果、市有地の処分は、積極的に進めていきたい。

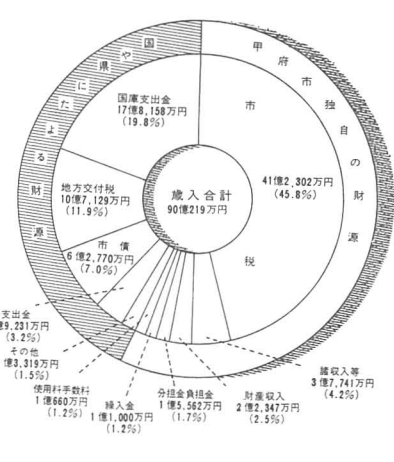
緑化推進委員会設置 緑と花の街づくり運動

問 緑化推進委員会の設置は、どのようにお考えですか。大野市長は、緑化推進委員会の設置は、緑と花の街づくり運動を推進する上で重要な役割を果たすものと考えている。

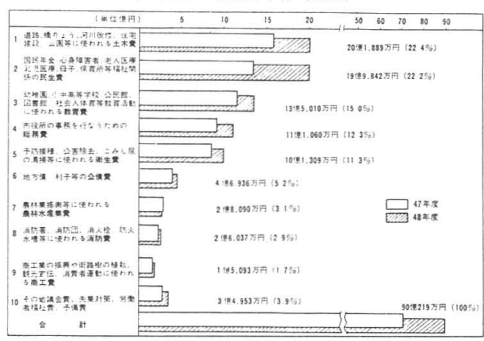
農業振興整備 計画は慎重に

問 農業振興整備計画は、どのようにお考えですか。大野市長は、農業振興整備計画は、慎重に検討していきたい。

昭和48年度一般会計予算(歳入)



昭和48年度一般会計予算(歳出)



今後の市有地 処分の考えは

問 農業者の処分の結果、市有地の処分は、どのようにお考えですか。大野市長は、農業者の処分の結果、市有地の処分は、積極的に進めていきたい。

緑化推進委員会設置 緑と花の街づくり運動

問 緑化推進委員会の設置は、どのようにお考えですか。大野市長は、緑化推進委員会の設置は、緑と花の街づくり運動を推進する上で重要な役割を果たすものと考えている。

農業振興整備 計画は慎重に

問 農業振興整備計画は、どのようにお考えですか。大野市長は、農業振興整備計画は、慎重に検討していきたい。

48年度予算特別委員長報告(要旨)

定例会最中の五月十日、原田市長が特別委員長として、一般会計予算案の概要を次のように報告した。本年度予算は、市民生活の向上と経済発展の促進を図ることを目的として、積極的な財政運営を推進する方針である。特に、生活環境の整備、商工業の振興、緑化推進、農業振興などに重点を置いており、市民生活の向上と経済発展の促進を図ることを目的として、積極的な財政運営を推進する方針である。

歳入

歳入は、一般会計、特別会計、公営企業会計の合計である。本年度は、国庫支出金、地方交付金、市債、雑収入、歳入等の増加を図る方針である。特に、国庫支出金、地方交付金の増加を図る方針である。

歳出

歳出は、一般会計、特別会計、公営企業会計の合計である。本年度は、国庫支出金、地方交付金、市債、雑収入、歳入等の増加を図る方針である。特に、国庫支出金、地方交付金の増加を図る方針である。

補償

補償は、一般会計、特別会計、公営企業会計の合計である。本年度は、国庫支出金、地方交付金、市債、雑収入、歳入等の増加を図る方針である。特に、国庫支出金、地方交付金の増加を図る方針である。



特別委員長 田中 昭

